

2022年9月17日

東京都市大学付属小学校
卒業生および在籍児童並びに保護者各位

東京都市大学付属小学校
校長 松木 尚

校内サーバーへのサイバー攻撃について

平素より、皆さまには大変お世話になっております。

さて、標記にありますように、何者かがインターネットを通じ本校内設置のファイルサーバーに侵入し、サーバー内のデータを破壊するという事態が発生しました。

サーバーへの攻撃の状況ですが、9月9日（金）の未明に、サーバー内に蓄積された各種データが暗号化され、解除不能となり使用不可能となりました。9日朝に出勤した教員が作業をしようとファイルを開こうとしましたが、開けなかつたことから、サーバー内のファイルを確認したところ、サイバー攻撃を受けたことが発覚しました。

本校では、日常業務を行う上で、パソコン・ICT端末は重要な機器として常時使用しており、作業により制作された授業教材、研究成果その他、児童の成績や個人情報などは、すべて校内に設置されているネットワークおよびサーバーに、セキュリティー対策を講じた上で保存し集積して参りました。しかし、今回の攻撃は、そのセキュリティーを搔い潜り、校内ネットワークに侵入してデータを破壊しました。

直ちに各方面への連絡と専門家による、校内全PCの感染状況調査や、侵入経路を含む原因究明と、データ流出の有無などの確認を行った結果、在籍児童や卒業生の成績関係や個人情報の外部への流出は無かったとの判断にいたりました。

現在、専門家立会いの下、データおよび各種ファイルの復旧作業に入っています。前期の成績処理の目途も立ち、終業式に向けて準備を進めているところでございます。

この度は、在校生並びに保護者皆さまや卒業生の皆さんに、多大なご心配をお掛けすることとなりましたこと、心よりお詫び申し上げます。今後は今回のような不意のサイバー攻撃にさらされても耐えられるよう、ファイルサーバーの分割設置を含めた防御対策を講じ、データの保護に努めて参ります。